

令和4年度 第5回日本脊椎脊髄病学会 安全医療推進委員会 議事録

2022.08.02 (火) 18:30-19:00

場所：オンライン会議（会議主催地：名古屋大学医学部附属病院 会議室）

出席委員： 高橋（担当理事） 今釜（委員長） 相澤 奥田
須田 手束 寺井 中西 西田
町野（書記） 宮腰 村上 湯川（敬称略）

アドバイザー：川口（敬称略）

欠席委員： 大谷 加藤 酒井（敬称略）

議事

1. 報告事項

（ア）日本脊椎脊髄病学会理事会（2022年7月）：高橋先生

理事会報告がされ、下記内容を確認した。

1. 当委員会の委員になられた大阪公立大学の寺井秀富先生からご挨拶を頂いた。
2. 川口先生が進めている Wrong-Site Spine Surgery (WSSS) の研究論文の内容について理事会で内容を確認した。

（イ）貸出器械（Loan Instruments）使用患者が後日プリオン病と判明した事例報告（日本整形外科学会より）：酒井先生（JOA 安全医療推進委員会アドバイザー）

酒井先生に代わり今釜先生から下記報告がされた。

1. プリオン病感染予防についてのアンケート調査は7月末で終了となった。
2. アンケート調査内容を纏め、次回の当委員会で報告する。

2. 検討・報告事項

（ア）脊椎脊髄手術における周術期抗血栓薬使用の安全性に関する研究：酒井先生、手束先生

手束先生から研究進捗について下記報告がされた。

1. 研究論文の作成は順調に進んでおり、今後メールにて当委員会委員による論文内容の確認を行う予定。
2. 論文は SSRR へ投稿する予定。

（イ）脊椎手術における部位確認に関する研究：川口先生

川口先生から研究報告について下記確認がされた。

1. 当委員会委員にて論文内容を確認し、JSSR 理事会へ報告した。
2. 論文は JSR へ投稿する予定。

(ウ) **JSSR-DB 合併症調査における術後筋力低下の定義について**：今釜先生
今釜先生から下記確認がされた。

1. JSSR-DB 内における周術期合併症調査での術後筋力低下の定義（MMT1 以上の麻痺か MMT2 以上の麻痺か）についてメール審議した。
2. 術中脊髄モニタリングの術後運動麻痺の定義（MMT1 以上の術後筋力低下）に併せ、脊椎脊髄手術の術後神経麻痺の定義も MMT1 以上の低下に統一という意見があった。
3. 当委員会の周術期合併症調査も「MMT1 以上の低下を術後筋力低下」とし、術後運動麻痺の定義を変更することについて、データベース委員会へ報告した。

3. 次回委員会開催日

- ・ JSSR 理事会開催後に予定
- ・【次回】 2022.09.27（火） 18 時 30 分～
- ・【次々回】 2022.11.29（火） 18 時 30 分～